

令和7年度 成長型中小企業等研究開発支援事業 採択案件一覧（通常枠）

経済産業局	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所
関東局	D S E 共生菌を活用した持続可能な高機能作物生産とスマート農業システムの構築	当社は、すべての植物と共生可能な D S E 共生菌と A I 施用支援モデルを融合した次世代型微生物資材の社会実装を通じて、化学肥料依存の低減と農業のスマート化を同時に実現する。これにより、農業・都市緑化・森林再生といった多様な分野において気候変動への適応と生物多様性の回復を図り、持続可能な社会に貢献するグローバル環境ソリューション企業への成長を目指す。	11. バイオ	6010401173859	株式会社エンドファイト	6010401173859	株式会社エンドファイト	国立大学法人茨城大学	茨城県
関東局	未知物質の小型／ハンディ型定量状態分析装置（コピキタス型メタマテリアルセンサ）の研究開発	安心・安全な社会基盤の構築のために、コピキタス型メタマテリアルセンサを開発する。本センサは、メタマテリアル基板と小型複合分光計及びデータベース・A I 型解析ソフトからなり、高感度で、未知の多成分系化学種を屈折率とラマンスペクトルにより定量状態分析する。自然環境分析や食品分析など幅広い現場に適用することで、誰でも、どこでも、どの化学物質が、どれだけ存在しているかを、前処理なしに、数分で分析できる。	12. 測定計測	3050001007037	株式会社ひたちなかテクノセンター	8050001016264	株式会社生体分子計測研究所	国立研究開発法人産業技術総合研究所 学校法人東洋大学 国立大学法人岡山大学	茨城県
関東局	鶏舎・豚舎や医療機関など実効果が 必要な現場のための抗ウイルス塗装 の開発	従来技術である抗菌塗装は、最近に金属イオンや光触媒が接触することで細胞膜を破壊する技術であり、細胞膜のないウイルスには効果がなかった。本事業では、ウイルス粒子に直接結合して感染を阻止する成分を活用し、高度化した分散技術で塗膜に均等分散し、過酷環境でも適用できる塗装技術を確立する。更に、塗膜外観よりも作業効率と塗着効率を優先させた抗ウイルス塗装専用がんを開発する。	7. 表面処理	6010105001481	一般社団法人首都圏産業活性化協会	9030002033540	久保井塗装株式会社	公立大学法人東京農工大学 学校法人麻布獣医学園麻布大学	埼玉県
関東局	低誘電率プラスチック成形表面への 3 D 形状パターンめっき技術（メタ サーフェス 3 D めっき）の開発	自動車の E V 化や自動運転支援システムの普及に伴い車載電装部品の搭載数が増加し、小型・軽量化と電磁波ノイズ対策が課題となっている。本研究では従来の M I D 製造工法を発展させた「電着レジスト＋ U V レザー掃引工法」で低誘電率プラスチック表面にパターンめっきを施し、電磁波制御可能なメタマテリアル構造を形成する「メタサーフェス 3 D めっき」技術を開発。5 G ・ 6 G 対応試作品を製作・評価し、通信高速化を目指す。	7. 表面処理	9030005015486	公益財団法人さいたま市産業創造財団	1030001064965	吉野電化工業株式会社	埼玉県産業技術総合センター 学校法人東京理科大学 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学	埼玉県
関東局	コンパクト型多項目同時検査システムの開発	本研究開発では、少量のサンプル（例えば指先からの 1 滴の血液）から、多項目を、迅速に、医療現場で、定量的に検出できるマイクロアレイ・バイオチップを用いた次世代型のコンパクト検査システムを開発する。そして、アレルギー、感染症抗体、自己免疫疾患、循環器病、がん、認知症などのバイオマーカーが検査できるプラットフォーム・システムを構築する。	12. 測定計測	3013301040363 4010105000221	アール・ナノバイオ株式会社 学校法人中央大学	3013301040363	アール・ナノバイオ株式会社	国立病院機構相模原病院・臨床研究センター 学校法人中央大学	埼玉県

経済産業局	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究等実施場所
関東局	ユーザが簡易に独自のA Iを構築し、しきい値設定を自動化する“A Iによるレーザ加工良否判定装置”の開発	本研究ではモニタリング装置を製品化、販売し、既存の溶接モニタリング装置ユーザを顧客として抱えているN I S H I H A R Aと、そのユーザのニーズで有るしきい値設定の簡素化に合致したレーザ溶接A I判定の研究を行っている神奈川県立産業技術総合研究所双方の強みを生かし、エンドユーザがデータを開示することなくユーザ自身で効率的で高精度の独自性を持ったA I判定モニタが可能モニタリング装置を製品化する。	5. 接合・実装	9040005006014	公益財団法人千葉県産業振興センター	6040002095995	株式会社 NISHIHARA	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 国立大学法人横浜国立大学 学校法人五島育英会東京都市大学	千葉県
関東局	微気象予測技術を用いた高時空間分解A I風況予測システムの研究開発	環境と調和した未来社会実現のためには、微気象の理解と予測が求められるにも関わらず、高い計算コストのためにリアルタイム予測は実現されていない。しかし、物理シミュレーションと深層学習の融合という大学発の高速化技術により大きく進展した。その技術に基づいた世界初のリアルタイム予測システムを構築し、ドローンによるインフラ設備点検や高速道路・鉄道の交通規制における「風況問題」に適用する。	2. 情報処理	8010401173428	ディーウェザー株式会社	8010401173428	ディーウェザー株式会社	国立大学法人東京科学大学	東京都
関東局	無線給電式精密位置決めセンサの開発	従来のタッチプローブの問題および9 2 0 M H z 帯のマイクロ波無線給電の問題を解決するために5 . 7 G H z 帯マイクロ波で無線給電を行う無線給電式タッチプローブの開発を行う。研究開発ではタッチプローブに受信機を搭載するために、受信アンテナの小型化・金属対応、受信回路の高効率化を行う。また、工作機械内で利用するために送信機の送信アンテナの小型化、長時間稼働のために送信回路の熱設計を行う必要がある。	3. 精密加工	6010605002434	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	1012801001645	株式会社メトロール	国立大学法人熊本大学	東京都
関東局	超高放熱・高速・化合物半導体デバイスの実用化技術及び革新的量産技術の開発	5 Gミリ波無線通信や無線給電で必須となる高効率ミリ波G a A s 無線デバイスの実用化開発とその革新的量産技術を開発する。ミリ波G a A s 無線デバイスの大きな課題である発熱による効率低下を解決するために、高熱伝導基板に数ミクロン厚のデバイス層を直接接合したミリ波G a A s パワーアンプの特性を検証すると共に、高効率G a A s パワーアンプの実用化に必須の高効率・高位置精度・直接接合量産プロセスを開発する。	5. 接合・実装	8020001037957	よこはまティールオー株式会社	2010101011777	株式会社フィルネックス	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 学校法人静岡理工科大学	東京都
関東局	生体適合性デバイスの量産を実現する曲面配線実装自動化装置の開発	従来半導体プロセスは部材が平面であることが前提であり、その技術の平面フレキシ基板を使って立体的な生体適合性デバイスを作製した時、手作業による基板のたわみ除去が必要となる。本事業では生体形状に合わせた曲面配線を作製する技術を開発し、曲面配線上への機能素子実装技術を構築することで、生体適合性デバイスの量産を可能とする。この成果は、生体信号の常時モニタリングを促進し、健康で幸せな社会の実現に寄与する。	5. 接合・実装	8010001036043	株式会社センチュリーアークス	8010001036043	株式会社センチュリーアークス	国立大学法人東京大学 国立研究開発法人産業技術総合研究所	東京都

経済産業局	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究等実施場所
関東局	樹脂 3 D プリント用材料評価装置の研究開発	究極の多品種少量生産可能な樹脂 3 D プリントの実用化加速のために、3 D プリント用材料評価装置の開発、アルゴリズム構築、標準化に向けた情報の活用により、効果的かつ効率的に多種多様な 3 D プリント用国産材料の開発を促進できる。また、この成果を基に標準化に向けた活動を行うことにより、3 D プリント用国産材料の普及に広く貢献する。	6. 立体造形	9010005016668	一般財団法人光産業技術振興協会	5013401001726	株式会社アスペクト	国立大学法人広島大学 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 国立大学法人東京大学	東京都
関東局	標準化肝細胞システムのための新規無血清培地の開発	主たる研究開発等機関の有する無血清培地開発プラットフォーム技術を、従たる研究開発等機関の有するヒト肝細胞 Hepa S H に適用し、長期間・安定的に本細胞を培養でき、また、本細胞を培養して得た試験結果が臨床での毒性等をよく予測できる新規無血清培地を開発し、本細胞と本培地を組み合わせた標準化肝細胞システムキットの実用化を目指す。	11. バイオ	7020005009854	公益財団法人川崎市産業振興財団	3011801035081	株式会社ナレッジバレット	国立医薬品食品衛生研究所 公益財団法人実中研	東京都
関東局	細胞に与えるストレスを低減し高い細胞回収率と高速処理を可能にする細胞洗浄法の実用化のための製品開発	人々の健康に関わる再生医療や新薬探索などの最先端の分野では、細胞を用いた研究の推進により、実用化に至る多くの成果を上げている。細胞研究において重要な工程である細胞洗浄は現在、遠心分離法が主流の手法であるが、細胞にストレスを与える、細胞回収率が低い、処理時間が長いなど課題も多い。我々開発チームはそれら課題を解消し、研究の質を向上させる新しい細胞洗浄法を考案したので、その実用化検討を進めている。	11. バイオ	5010001006305 1030005007111	バイオテック株式会社 国立研究開発法人理化学研究所	5010001006305	バイオテック株式会社	学校法人東京理科大学 国立大学法人東京大学	東京都
関東局	高感度半導体を用いた高エネルギー X 線非破壊検査用ラインセンサーの開発	半導体「臭化タリウム（TlBr）」を用い、従来の半導体素材では対応できなかった高エネルギー X 線に対して感度の高い X 線非破壊検査用ラインセンサーを開発する。TlBr ラインセンサーは従来品と比べて低コストで製造可能で、また、感度が高いことから厚みのある金属部品などの内部を短時間で高画質に可視化することができる。よって、高感度工業用非破壊検査装置開発に対する非破壊検査市場のニーズに対応する。	12. 測定計測	8020001037957	よこはまティーエルオー株式会社	8010801003341	クリアバルス株式会社	国立大学法人東北大学 学校法人東北工業大学	東京都
関東局	唾液により測定を可能にした歯周病検査装置の研究、開発	本申請事業者はブラーク中の P g 菌が産出する酵素の活性量を蛍光強度測定で数値化し、歯周病重症化リスクを評価する技術を開発しているが、ブラーク採取に歯科有資格者が必要、検査時間が長く、診断のため患者の再来診が必要である。本研究開発では、無資格者でも採取可能な唾液、舌苔等で検査可能にする専用の唾液採取キットの開発を行う。また、測定時間短縮により通常の診療時間 30 分の間に検査が終了するようにする。	12. 測定計測	8020001037957	よこはまティーエルオー株式会社	4010601017165	株式会社吉田製作所	国立大学法人 東京科学大学 学校法人東京歯科大学	東京都

経済産業局	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所
関東局	コンビニエンスストア向け日配品に対応する高効率仕分けロボットシステムの研究開発	コンビニエンスストアの弁当・惣菜や飲料等の日配品（約800種類）は、日々変動する需要の中で、各店舗から発注される多様な商品を正確かつ迅速に混載して配送する必要があるため、自動化が非常に困難であり、現在も人手による仕分け作業が一般的である。本研究では、商品カバー率、仕分け速度、積載率等の課題を解決し、器用で柔軟な人手作業を代替する「日配品仕分けロボットシステム」の高度化開発を行い事業化を目指す。	8. 機械制御	1021001012122	株式会社さがみはら産業創造センター	9021001058331	株式会社トランセンド	国立大学法人東京大学 学校法人幾徳学園神奈川工科大学	神奈川県
関東局	LFPリチウムイオン電池のエネルギー密度を高度化する正極材添加剤量子ドットの量産設備の開発	本申請事業者はリン酸鉄リチウムイオン（LFP）電池の正極材に添加することでエネルギー密度を1.5倍に高める効果のある量子ドット添加剤「商品名：CROAS量子ドット」を開発している。本添加剤は、現状のリチウムイオン蓄電池のエネルギー密度の限界200Ah/kg程度を大きく超えることを可能とする。本研究開発で本量子ドット添加剤を量産する設備（1t/月）を開発し、電池製造企業に広く供給することを目指す。	9. 複合・新機能材料	8020001037957	よこはまティーエルオー株式会社	5020001161470	株式会社CROAS	国立大学法人東京科学大学 学校法人成蹊大学	神奈川県
関東局	次世代自動車部品製造に向けた環境調和と熱処理変形を抑制するプラズマ浸室技術の開発	これからの自動車部品製造における表面硬化熱処理の課題は、部品の変形抑制と環境への順応が挙げられる。これらを解決するため、本事業では窒素ガスを用いたプラズマ浸室処理と高周波焼入れを併用することで、環境調和性に優れ、エネルギー効率の良い装置と、ユーザーの任意の範囲で表面改質することで部品の変形を抑制できる新たなプロセスを市場に提供する。この取り組みにより自動車部品の表面硬化熱処理の高度化を目指す。	10. 材料製造プロセス	6010105001481	一般社団法人首都圏産業活性化協会	7021001014897	日本電子工業株式会社	学校法人トヨタ学園豊田工業大学	神奈川県
関東局	尿中微量元素濃度によるMCI検査の開発と本検査をモニタリングに用いたMCI回復トレーニング法の開発	多量の健常者あるいはMCI患者の尿中検体から複数の微量元素分析を行い、尿中微量元素濃度を基にしたMCIリスクを解析するアルゴリズムを開発する。また、非薬物療法（運動、認知トレーニングなど）の組み合わせによる科学的エビデンスに基づいたMCI回復プログラムを研究開発する。尿検体の「非侵襲かつ採取が簡便」という利点を生かし、前述の2つを組合せることで個人へ最適化可能なMCI回復プロトコルを確立する。	11. バイオ	4020005002985	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団	1021001021577	株式会社レナテック	学校法人神野学園 岐阜医療科学大学 国立大学法人筑波大学	神奈川県
関東局	人工細胞膜を利用したイオンチャネル測定装置の研究開発	当社独自の「人工細胞膜」技術を基盤に、生物学的・膜工学的的手法によって医薬品候補物質の解析技術の生産性を向上させることで、臨床承認薬の約2割を占める創薬標的「イオンチャネル」に作用する薬剤の研究開発システムを社会実装し、新薬開発の迅速化と効率化を通じて、早期の新薬提供、医療財政の健全化、創薬産業の活性化に貢献する。	11. バイオ	1021005010931	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	8020001142773	株式会社Masayoshi	学校法人東京薬科大学	神奈川県

経済産業局	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所
関東局	生き物産業の安全、安心、革新に渴望されるRNA解析システムの開発	近年、マイクロRNAなどの新たな機能の発見により、RNAを用いた疾患や健康状態の評価が可能となってきた。一方で、RNA解析には高価な装置や専門知識が必要で普及に限界があった。本研究では、独自の人工シヤベロン強化型核酸酵素により、現場で誰でも簡便・迅速にRNAを検出できるシステムを確立し、医療から動物分野までの幅広い応用を目指す。	12. 測定 計測	8020001037957	よこはまティーエール株式会社	1020001010615	INOCO LAB JAPAN株式会社	学校法人東京薬科大学 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 京都大学大学院医学研究科付属がん免疫総合 研究センター 学校法人北里研究所北里大学	神奈川県
関東局	蛍光DNAセンサーと小型レーザー 技術を融合した革新的な食品環境 衛生検査装置の研究開発	本事業では、人々の健康を脅かす環境汚染物質を、迅速かつ簡便に目で見えてわかる形で検出する革新的な技術を開発し、社会実装を見据えた実用的な検出システムを構築する。研究開発では次の目標を実現する：①特定の物質に特異的に結合する蛍光DNAセンサー（蛍光アプタマー）を利用した食品・環境汚染物質の迅速な検出 ②ポータブルレーザー光学システムでの可視的検出 ③高感度で簡便な低コスト検出カートリッジの開発。	12. 測定 計測	6010105001481	一般社団法人首都圏産業活性化協会	3021001013201	株式会社デジタルス リーム	学校法人幾徳学園神奈川工科大学 国立大学法人東京農工大学	神奈川県
関東局	スマートリングを用いた集団ヘルスケア のためのパーソナルヘルスケアレコード 集中管理システム	スマートリングを用いた集団ヘルスケアのためのパーソナルヘルスケアレコード集中管理システムの開発を目的とし、自動データアップロード充電器、管理者用ダッシュボード、リアルタイム通知機能の開発、実地（臨床）研究に基づく異常検知・異常予防施策の提供を通じて、労働現場や高齢者施設等における健康状態の可視化・異常の早期検知・行動変容を支援し、労災予防や業務効率化、健康経営の高度化を実現を目指す。	12. 測定 計測	8020001037957	よこはまティーエール株式会社	3010401158433	株式会社SOXAI	国立大学法人東京大学	神奈川県
関東局	位置／カハイブリッド制御による仕上 げマイスター（特化型）ロボットの開 発	単純作業のロボットによる代替はこれまでに多くの企業で進められており、労働者不足解消の一助となっているが、人間の感覚が必要な繊細な作業はロボットの置き換えが難しく進んでいない。そこで、これまで熟練作業員による手作業によって行われてきた航空機内装等に用いられているアルミ製ヘンジの仕上げ作業において、人間の感覚を再現する仕上げ作業に特化したロボットの開発を行い、人間と同等の繊細な作業の自動化を実現する。	8. 機械制 御	7110005000176	公益財団法人にいがた産業創造機構	6110001016012	株式会社ダイワメカ ニク	国立大学法人長岡技術科学大学 新潟県工業技術総合研究所	新潟県
関東局	新たな食品異物対策を実現する高 精度毛髪検知・除去システムの研究 開発	食品業界では、多くの企業が毛髪による異物混入クレームの対策に苦慮している。食品工場における毛髪混入の主な経路は作業服への付着である。従来、最終製品での検査を行っていたが、作業環境に毛髪を持ち込ませないという新たな毛髪検査装置を提案する。作業服に付着した毛髪を独自の照明・画像処理技術とAIで自動で検知し、特殊ノズルでエアーを吹きつけ除去する高精度毛髪検知・除去システムの研究開発を行う。	4. 製造環 境	7100001010584	株式会社信州TLO	4100001010760	コヒラ工業株式会社	独立行政法人国立高等専門学校機構長野工業 高等専門学校 長野県工業技術総合センター 国立大学法人信州大学	長野県

経済産業局	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所
関東局	特殊加工による電動モビリティ向け高占積率コイルの成形技術開発	電動モビリティの航行距離を延ばすために、モーター内の銅線コイルの占積率を上げ小型軽量化及び高出力化を目指す開発が行われてきた。しかしながら銅線の占積率を上げると重量が増え、高効率化とトレードオフの関係になっている。そこで銅線をアルミ材に変更し、なおかつプレス加工にてコイルを成型する技術を確認し、アルミ板状コイル製造装置の作製と量産技術の開発を行う。	8. 機械制御	7100005010770	公益財団法人長野県産業振興機構	9100002031231	株式会社寿精工	公立大学法人公立諏訪東京理科大学 長野県工業技術総合センター	長野県
関東局	グリーン鋳鉄を目的としたタール回収による高炭素バイオマス固形燃料製造プロセスの確立	鋳鉄溶解炉キュボラにおける溶解エネルギーである、石炭コークスを置換できる高炭素バイオマス固形燃料の製造プロセスを確立する。炭化時に発生する乾留ガス中のタールを炭化物で吸着回収することで、高炭素収率・高発熱量収率の炭化物を生成。その炭を固形化し、高炭素バイオマス固形燃料とする。加えて、タール吸着後の残ガス活用と、安価な地域資源の活用で炭化コストを低減し、キュボラでのグリーン鋳鉄製造を実現させる。	10. 材料製造プロセス	8100005012997	一般社団法人信州産学みらい共創会	4100001001033	株式会社コヤマ	国立大学法人信州大学	長野県
関東局	硬脆材の高度化加工に資する超音波振動ＣＮＣ円テーブルの研究開発	本事業では、ＣＮＣ円テーブルユニットの円テーブルに強力な超音波振動を与えることができる新しいＣＮＣ超音波振動円テーブルユニットを開発する。 従来の超音波振動研削は、砥石を超音波振動させる方式であるが、本開発では超音波振動をテーブル側に付与して、工作物を超音波振動させる超音波振動研削技術を確認する。これにより半導体分野等で所望されている高硬度脆性材料の高精度・高精度・高効率加工を実現する。	3. 精密加工	6010105001481	一般社団法人首都圏産業活性化協会	6011501001785	株式会社 三共製作所	学校法人日本工業大学 国立大学法人埼玉大学	静岡県
関東局	紙製飲食容器完全マテリアルリサイクル実現に向けた異素材分離システムの研究開発	大手コンビニエンスストアや外食チェーンで食品・飲料用に使用されている紙製パッケージ（牛乳パック、その他紙製容器）について、ポリエチレンを主としたプラスチック部のリサイクルが課題となっている。プラスチック部と紙原料の分離を強化し、従来は焼却によるサーマルリサイクルとしてのみ活用していたプラスチック部を、再生プラスチックベレットとしてリサイクルできるように、異素材分離システムの開発を進める。	10. 材料製造プロセス	8080005006267	公益財団法人静岡県産業振興財団	5080001000037	相川鉄工株式会社	国立大学法人 長岡技術科学大学	静岡県

令和 7 年度 成長型中小企業等研究開発支援事業 採択案件一覧（出資獲得枠）

経済産業局	研究開発計画名	研究開発の概要（申請書類から抜粋）	主たる技術分野	事業管理機関 法人番号	事業管理機関	主たる中小企業者等 法人番号	主たる中小企業者等	連携している大学・公設試等	主たる研究 等実施場所
関東局	高度育種を実現する生殖幹細胞技術「代理親魚技法」によるブリ代理親の開発	ブリ養殖は我が国の水産業における重要な成長分野である一方、天然種苗への依存と海水温上昇による生産性の低下が大きな課題となっている。従来の育種手法では、大規模な設備投資と長期間の研究開発が必要となることから、海洋環境の変化への対応が難しい。こうした中、本研究開発では革新的な生殖幹細胞操作技術「代理親魚技法」を用いて、短期間かつ低コストで競争力ある人工種苗生産体制と育種基盤の構築を目指す。	11. バイオ	4020005002985	公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団	5040001129136	株式会社さかなドリーム	国立大学法人東京海洋大学	千葉県